

つぐくしの

第 30 号



平成12年9月1日

福岡県立筑紫中央高等学校同窓会機関紙 発行人 村田安幸 事務局 大野城市中央1丁目3-18



今回は傘寿記念の同窓会

「私たち県立筑紫高等女学校

昭和12年卒業B組の同窓生です」

昭和12年に福岡県立筑紫高等女学校を卒業したB組の18名の皆さんが、今回は傘寿（80歳）を記念した同窓会を、平成12年5月10日に開きました。

皆さんは、毎年、同窓会を開かれ、同窓会総会にも昨年度は8名が参加するなど、青春と母校の思い出をあたため、友情を育んでおられます。

平成13年度 福岡県立筑紫中央高等学校同窓会総会

なつかしいあなたに会えるかも!!

■ 日 時 平成13年6月17日(日) 11:00~

■ 当 番 高33回生(昭和56年卒)

■ 会 場 のがみプレジデントホール“筑紫”

■ サ ブ 高18回生(昭和41年卒)

平成12年度 同窓会予算

○収入の部

費 目	平成12年度	平成11年度	比 較	備 考
前年度繰越	1,096,195	1,402,476	▲ 306,281	
全日制会費	7,500,000	7,500,000	0	@500×1,250人×12月
定時制会費	306,000	396,000	▲ 90,000	@300× 85人×12月
諸 収 入	10,000	10,000	0	利息等
計	8,912,195	9,308,476	▲ 396,281	

○支出の部

費 目	平成12年度	平成11年度	比 較	備 考
事 務 費	200,000	400,000	▲ 200,000	事務用品・消耗品
会 議 費	600,000	700,000	▲ 100,000	総会・理事会諸経費
旅 費	600,000	600,000	0	理事会・東京支部等出席旅費
渉 外 費	200,000	200,000	0	交際、渉外費
慶弔謝恩費	200,000	200,000	0	会員、学校慶弔関係費
通 信 費	100,000	100,000	0	理事会案内通信費
事 業 費	1,500,000	1,500,000	0	支部活動費、広告宣伝費等事業費
人 件 費	180,000	180,000	0	事務員賃金
補 助 金	3,000,000	4,100,000	▲1,100,000	脚築業中央協会への運営補助、部活動指導手当等補助
積 立 金	2,000,000	1,000,000	1,000,000	積立金会計へ繰り出し
予 備 費	332,195	328,476	3,719	
計	8,912,195	9,308,476	▲ 396,281	

○ 積立金予算 平成11年度までの積立 27,248,725円 (平成12年5月現在)
 平成12年度積立て予定 2,000,000円
 計 29,248,725円



▲今年も母校吹奏楽部の演奏で校歌を斉唱

▼「まあ！美人になったわね」「あなたこそ」……



あいさつする村田会長

「お久しぶりね！」「お元気でしたか？」の会話が飛び交う平成12年度の総会が、過去最高の

六百人の校歌斉唱に感動

会長、副会長は全員留任

平成12年度総会を盛大に開催

約6百名の会員が出席して、6月18日(日)、『のがみプレジデントホール筑紫』に於いて開催されました。今年度の幹事は高校32回生(昭和55年卒業)で、サブ幹事は高校17回生(昭和40年卒業)でした。

会場が同会場に設定され、併せて、総会では、資料配布により議事は質疑のみに限定したことから、短時間の進行が可能になり、懇親会での歓談がゆっくりとできたという好評でした。議事は当番幹事が議長を担当して進行。平成11年度事業報告及び決算報告、平成12年度事業

計画及び予算(左に掲載)がそれぞれ審議され、全て提案どおりに可決・承認されました。なお、今年度は、役員の変更の年度ですが、村田会長と陶山、政住、岡、渡辺、松下の各副会長は、全て再任されました。総会には、この4月に就任された梶谷剛士筑紫中央高等学校長及び山本芳昭同総括教頭を始め学校関係者も参加され、梶谷校長から祝辞をいただきました。また、当番幹事の恩師を代表して、和田昭代先生からも、昭和55年当時の思い出を交えた祝辞をいただきました。

▼このような歓談の輪がいくつもできました



平成11年度 校友会クラブ活動成績 書道部と水泳部が 全国大会出場を果す

母校の部活動は、文化部18部（2同好会）、体育部19部が活動を行っている。部数の多さ、伝統の長さからいっても、他校に見られない多彩さである。

昨年度の成績は、全国大会には書道部と水泳部（シンクロナイズドスイミング）、九州大会へは写真部、吹奏楽部、陸上部、水泳部が、県大会へは放送部、吹奏楽部、剣道部、陸上部、新体操部、水泳部、ソフトテニス部、卓球部、弓道部、バドミントン部が出場している。その他の部も、生徒と顧問が共に汗と涙を流しながら日々の活動に取り組んでおり、特に、美術部、野球部、バレーボール部、バスケットボール部、ハンドボール部、ラグビー部、サッカー部などは、今年度での活躍が期待される。

OB会活動も年々盛んになっており、野球部が創部50周年記念式典を挙行了たのははじめ、バレーボール部、サッカー部、卓球部、剣道部、新聞部は毎年正月にOB会を実施、他の部においても、大会前にOBの激励が年々増え続けている。

特筆すべきはハンドボール部のOBで、2年前の春に他界された勝原ツタエ先生の追悼大会を主催し、大会に参加した中学生が本校に入部をしてきている。また、週1回程度はOBがグラウンドに姿を見せ、技術指導などに精力的に活動を行なっている。

生徒数減の今日、今後の部活動の進退は、生徒、指導者、OBが一体となり活動を行なうのはもちろんのこと、同窓会としても物心両面からのサポートをできる限り行ない、在校生が卒業する際に「あ～あ、筑紫中央か」ではなく、「筑紫中央で良かった」と言えるような環境づくりに努力していきたい。

○ 平成11年度校友会部活動状況及びOB会の有無

文化部			体育部		
OB会	成績		OB会	成績	
1	美術部		1	柔道部	有
2	書道部	全国大会	2	剣道部	県大会
3	演劇部		3	陸上部	九州・県
4	文芸部		4	新体操部	県大会
5	クッキング部		5	水泳部	全・九・県
6	生物部		6	野球部	有
7	物理部		7	ソフトボール部	
8	化学部		8	ソフトテニス部	県大会
9	写真部	九州大会	9	卓球部	有 県大会
10	映画研究部		10	バレーボール部	有
11	新聞部	有	11	バスケットボール部	
12	放送部	県大会	12	ハンドボール部	有
13	茶道部		13	ラグビー部	
14	手芸部		14	サッカー部	有
15	吹奏楽部	九州・県	15	弓道部	県大会
16	英語研究部		16	バトン部	
17	漫画研究同好会		17	バドミントン部	県大会
18	ボランティア同好会		18	ダンス部	
			19	空手部	

○ 部数及び入部状況（平成11年4月26日現在）

	部数	入部者数	入部率
文化部	18	183名	13.9%
体育部	19	448名	36.9%
計	35	631名	47.9%

母校は、全日制と定時制（定時制の廃止が進み、数少ない定時制高等学校の一つとなっております。）があります。

生徒数は、下表のとおり、全日制が1,316名、定時制が110名在学しています。

この4月に就任された梶谷剛士校長を始め、68名の先生が、我が後輩たちの指導にあたら

て、『本校では、伝統的に「充実していることは、非常に心強いことです。平成11年度の進路状況について、本校では、伝統的に「充実

ています。その中には、母校を昭和34年に卒業された山本芳昭 総括教頭、昭和34年卒業の森山 徳浩先生（女子バレー部顧問）、昭和35年卒業の森山博志先生（野球部顧問）が在籍されていることは、非常に心強いことです。

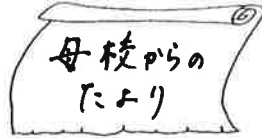
△ 学校を訪れた人
この生徒さんは、気持ちがいいですね。良く、挨拶をして

△ 後輩たちの風評
両者の歯車がガッチリかみ合い県下でも注目を浴びる驚異的な進路実績をあげた。』と、母校から報告がありました。更なる飛躍が、期待されます。

△ ある先生
うちの生徒は、純粹だし、授業は静かです。両手に物を持って歩いていると、手を貸してくれる優しい生徒もいます。

△ 定時制も頑張っています
定時制で学ぶ後輩たちも、午後5時45分から午後9時25分までの授業に、また、クラブ活動にと頑張っています。

生徒の最高齢者は56歳の主婦の方で、若い生徒に負けずに学習に励まれています。また、昨年は定時制体育連盟全国大会に剣道部が団体で準優勝し、今年ソフトテニス部が2名参加する等の成績をあげています。



私たちが、良きにつけ、悪しきにつけ、何らかの影響を受けた母校・筑紫中央高校。青春時代を過ごした母校。皆さん、母校が、気になりませんか？ 後輩たちも、勉強に、クラブ活動にと、頑張っているよつです。

後輩たちは今!! 文武に活躍しています

した高校生活と進路実現の両立」という方針を掲げ、実践されてきた。

部活動や学校行事を活性化すると共に、進路も保証するというもの。

ここ数年、教師も生徒も、この「メリハリ」を充分に理解し、

現役の国・公立大学合格者推移

区分	12年	11年	10年
国立	24	12	8
公立	5	6	5
計	29	18	13

※国立大学
九州、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、広島、山口、九州工業等
※公立大学
北九州、下関市立等

卒業生の進路状況

国立大学	公立大学	私立大学	短期大学
21	2	240	34
看護学校	専門学校	就職	公務員
29	46	7	3
予備校	その他	合計	
32	17	431	

現役の西南・福岡大学合格者推移

区分	12年	11年	10年
西南学院大学	69	25	5
福岡大学	280	164	62

学年	生徒数
1年	男子 180名
	女子 263名
	計 443名
2年	男子 149名
	女子 290名
	計 439名
3年	男子 152名
	女子 282名
	計 434名
合計	男子 481名
	女子 835名
	計 1316名

昭和20年県立筑紫高等女学校へ入学、同26年3月筑紫中央高校を卒業、岩田屋に入り、経理課でソロバンをはじめておりました。翌年RKBの女子アナウンサー募集を知り、自信もないのに、えいとばかり願書を出してしまっただけです。四次試験が終わったとき残ったのは、500人中3人でした。その頃は、大学(短大を含む)進学率4%、女性が仕事に就くのすらあまり一般的ではない時代でした。ましてや、転職など思いもよらないことで、受験は、両親には内緒でした。

実は私、生まれも育ちも福岡市南区高宮です。夢を見るのも博多弁という毎日でしたが、家庭でも学校でも「ことば」はキチンと教えられ、方言は方言なりに、敬語もキチンと使っていたように思います。昭和28年4月からRKBのアナウンサーになりました。そこで、一番苦労したのはやはり「アクセント」でした。下調べは勿論、先輩の放送を良く聞いて、独学で乗り切りました。新天町の本屋さんに、一冊だけ置いてあったアクセント辞典を

RKBアナからモーニングショーの司会者へ



▲「主婦の朝のタイムスケジュールをかえた」と言われたほどの人気番組となりました。

買ってきて、ボロボロになるまで、調べたものです。昭和34年9月にRKBを退社。上京して、2年前に結婚していた夫の家に入り、フリーで仕事をしておりました。昭和39年4月、NET(テレビ朝日の前身)が家庭の主婦向けに、ニュースを主体にした生活情報番組を作ることにしました。元NHKアナウンサー木島則夫さん、栗原玲児さんは決まっていたものの女性司会者がなかなか決まらず、担当者も頭を抱えていました。

放送開始の一ヶ月前、私の仕事先にプロデューサーから連絡が入り、NETに駆けつけました。打ち合わせもそこそこに、ぶっつけ

本番で司会者の席に座らされた。モーニングショーのテスト版だったので、あれよあれよという間の、出来事でした。

RKBでの経験あつてこそ

アナウンサーは、的確な表現で、時間内に内容を伝えるのが仕事です。RKBでの経験があつたからこそ、何とか乗り切れたのではないかと思えます。しかし、後述するよう

視聴者も参加…「木島則夫モーニングショー」

福岡では、KBCを通じて「木島則夫モーニングショー」は放送されました。期間は昭和39年4月1日から4年間、月曜日(金曜日の午前8時30分から1時間の生放送でした。司会者は一ツの家族構成をイメージして、中心の木島さん(39歳)は良識ある長男、栗原さん(30歳)は

今回は、テレビで初めてのモーニングショーの司会者を務められた、井上加寿子さんに登場いただきました。

井上加寿子さん
(高3回生 S26年卒)



あの人この人訪問記 ⑨

『今朝の話題』というコーナーでは、当日のニュースの中からテーマを選び、司会者二人三様の立場から意見を出し、ディスカッションをします。それが、私にとって第一の関門でした。





▲「バラが咲いた……」のマイク真木氏と

▼三輪明宏さんとの共演



NET JOEX-TV

NET TV

木島則夫 モーニング

進行表

2月10日 (金)

担当 歌 田 博

▲サインが残る「進行表」

▼高峰三枝子さんと



「アナウンサーは中身を引き立てる額縁になれ」と叩き込まれ、自分を出すのはタブーとされていた時代でした。自分の意見を素直に言えるようになるまでに、半年かかりました。

このコーナーの反響は大きく、始め2〜3分のコーナーだったのが7〜8分になり、視聴者からたくさん意見を寄せられました。

それまでは、テレビは一方通行でしたが、視聴者が4人目の出演者として参加しているという、実感を持って頂けたのではないかと思います。

『音楽』のコーナーは、日本の歌手は勿論、来日した海外の一流プレイヤーには必ず出演して頂きました。

『今週の歌』からは「誰もいない海」のように、大ヒットした曲も生まれました。

『時の人』では、音楽に限

らず、海外からのお客様もたくさんお迎えしました。「わたしはカモメ」で有名な、女性初の宇宙飛行士テレシコワさん、ジバンシーさん、アラン・ドロンさん、リュドミラ・サバリエワさん等々です。

歌舞伎、新派、新劇、映画界からも、その時話題になっていての方に来て頂きました。

しかし、決してスキャンダラスなことを話題にするのではなく、芸談、生き方など、その人の人間性に迫

こわかった金婚老事件

当時はまだ白黒の時代でした。ハンディカメラもVTRもなく、災害事故現場からのレポートは電話が主で、よほどのことがない限り中継はしませんでした。生放送ですから、ニュースが飛び込んできたり、予

想もしなかったことがおきました。中でも忘れられないのは、金婚老事件です。

昭和43年2月、金婚老は人を殺して、静岡県守又峡温泉に、銃弾とダイナマイトを持って立てこもりました。それがどこの温泉宿か

のが中心でした。昭和39年10月「東京オリピック」で優勝した女子バレーボールチームの方々に来て頂いたときは、背の高さ、スケールの大きさに驚きました。

日本の女性も少しずつ世界に向けて羽ばたき始めた時代でした。

もともと、テレビで朝は不毛の時間帯といわれているのに、視聴率は最初3%、半年後に10%そして1年後には15〜20%に跳ね上がっていました。

分かりません。スタッフは本番中も一軒ずつ電話をかけていたところ、本人が直接電話に出たのです。このときは、スタジオが凍り付きました。

生放送のスタジオと、人質をとって立てこもっている犯人とが、いきなり電話で話をするのです。

金婚老という人は、論理的な人の方でしたが、人

夢に向って一歩ずつ

「木島則夫モーニングショー」以降は、「クイズ番組」賢い消費者、ラジオやテレビのニュースキャスター、そして、TBS「スーパーワイド」などに出ていました。また、放送以外では、ステージの司会、講演、アナウンス学園の講師など、いろいろ経験をさせて頂きました。

48年前、パッと願書を出

質の命が懸かっています。何をどう話していいかわからず、非常に緊張したということしか、覚えていない有様です。

わたしたちの一言が彼を刺激して、最悪の事態を招いてしまったらどうしよう、というあの時の気持ち、今思い出しても背筋が寒くなる思いです。

したことが、その後の人生を大きく変えるきっかけになったと思っています。

何かを決めるとき、慎重さは必要ですが、思い切って一歩踏み出してみることの大切さを、今更のように思います。

何かをやらないうち後悔するより、やってみて後悔する方が、私の性に合っているのではないかと。その後の

「周りのどんな人にも、感謝できる人間になりたい。一緒にいると、力が湧いてくるような人間になりたい」というのが、これからの私の、人生テーマです。

「夢に向って一歩ずつ、心をとめて一歩ずつ、元氣を出して一歩ずつ」

自分の可能性を信じて、一歩一歩、歩いていきたいものです。

生き方についても、行動の中から、実践的に学んでいくように思います。

18歳でデパート入社し、人事課や経理課に配属されたとき、周りほとんど大卒でした。「大学にいけば良かった。でももう遅い」と思った時期もありました。

それから半世紀。「人」や「社会」が私の学校であり、先生であることを、思い知りました。「人は人によって磨かれる」と申します。

同級生の塚田さんから馬島さんへ

百枚の絵手紙が手作り本に

『知っとお?ふくおか』にも出演

馬島(旧姓・岡部)静子さん(昭34年卒)が、同級生の塚田秀光さんから送られてきた『絵手紙』が百枚を数えるようになったのを機会に、手作りの本に仕上げました。

この『絵手紙』には、年賀状としての絵は勿論、四季折々の絵が描かれ、それに俳句や簡単なコメントが添えられており、送られた馬島さんほもちろん、見る人に季節感や人の温かさが伝わってきます。



花軸の
もりあがりたる
枇杷の木に
初日はしほし
暖く射す

手作り本となった『絵手紙』は、平成12年6月26日から6月30日まで、福岡中央郵便局で来庁者に披露され、好評を得たことから、NHKテレビの「知っとお?ふくおか」(午前11時30分、正午)で取り上げられ、二人揃って出演されました。ところが、この「知っとお?ふくおか」の司会を努めているのが、本校同窓生で、しか

柳田眞理子さんを励まそう

交通事故から難病で厳しい闘病に

柳田(旧姓米澤)眞理子さん(昭和41年卒)4組本田義明先生(18回生)は、3年前の交通事故による負傷がもとで、適切な治療法が確立していない難病

「筋萎縮性側索硬化症(ALS)」にかかり、現在、人工呼吸器を付け、厳しい闘病生活を続けておられます。同窓生の皆さん、病状の進行

も、お二人の同級生である高瀬昭登さんで、奇しくも、本校同窓・同級生三人が同じ番組に出演するという事態となりました。

高瀬さんは、NHKに人社以来、放送記者として活躍されていましたが、平成12年4月から「知っとお?ふくおか」の司会を務められています。



「知っとお?ふくおか」に出演した馬島さん(左)と塚田さん(中央)、司会の高瀬さん

を少しでも遅らせるには、励ましの手紙が何よりです。どうか、暖かいご支援をお願いします。

送り先
〒350-1301
狭山市青柳124-97
柳田眞理子さん

『ああ 筑紫中央』

鬼塚事務局長が開校式典で講演

平成12年5月15日に母校講堂で開催された、平成12年度開校記念式典において、鬼塚春光同窓会事務局長(昭41年卒)が、タレントで同窓生の武田鉄矢さんが弁論大会で『ああ 筑紫中央』ではなく『ああ 筑紫中央』と言って卒業しよう」と述べたことを紹介するなど、自らの高校時代の思い出を中心に講演をし、現役生徒たちの喝采を受けました。

記念式典では、創立から今日に至るまでの母校の歴史も学校長から語られ、在校生は初めて聞く話に興味深く聞き入っていました。

余談ですが、藤智恵先生の話では、昔は、開校記念式典で紅白饅頭が配られていたそうです。



画家の山崎さん作品集を刊行

画家である山崎勉さん(昭43年卒)が、パリ在住20年記念『山崎勉作品集』を刊行しました。この作品集には、『バスクの男』などの近作を中心に、40点が収められています。

山崎さんは、毎年7月にパリから帰国して、東京と福岡で展覧会を開催していますが、今年も7月11日から16日まで、新天町の『ギャラリー SEL』で開催されました。